



あなたの未来に笑顔と元気を!

# スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2022年 夏号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取 2丁目 1-3 TEL&FAX 022-245-7245  
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

**一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!**

この度は、議会質問や要望・調査活動等のご報告として、第40号となる「さとう和子スマイル通信2022年夏号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いです。

第2回定例会は、4回目のワクチン接種等に要する経費、ウクライナ危機等による原油価格や物価高騰で影響を受けている市民や事業者への支援の補正予算が計上され、4月28日に公明党仙台市議団で行なった緊急要望の多くが盛り込まれました。第7波のコロナ感染対策等をはじめ、日々、市民の皆様から寄せられるお声や地域の課題にお応えできるよう全力で取り組んでまいります。

2022年8月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

## 物価高騰から市民生活を守る 経済対策等に関する緊急要望書を提出!



4月28日、公明党仙台市議団は、国民生活総点検活動を展開し寄せられた声を通し郡市長に緊急要望を行ないました。中小・小規模事業、観光・飲食業、農業・水産業、建設業等への支援策、学校給食費保護者負担拡大の抑止など15項目を求め、ウクライナ避難民への人道支援については、支援体制の拡充、さらなる受け入れ拡大や避難の長期化に備え、当事者に寄り添ったきめ細かな支援を訴えました。

## 令和4年度から9年振りにHPVワクチンの積極的接種勧奨が再開! 県内のすべての自治体が定期接種対象者・保護者に正しい情報とともに速やかな個別通知を!

4月15日、公明党宮城県本部は村井県知事に、要望書を提出しました。現在、子宮頸がんは年間約11,000人の女性がかかり、約2,900人が亡くなっています。子宮頸がんの原因であるHPVの感染を防ぐHPVワクチンは2013年4月に定期接種となりましたが、接種後、多様な症状が報告され、同年6月、国は積極的接種勧奨を差し控えるとなりました。その後、HPVワクチンの有効性及び安全性について継続的に議論が行われ、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められ再開となり



りました。積極的接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方も無料で接種ができるキャッチアップ制度(令和4年4月1日~令和7年3月31日まで実施)が導入されております。

要望提出の当日は夕方のニュースで放送され、インタビューを受けました。今後も女性の命と健康を守るため全力で取り組んでまいります。





## ◆◆ 第2回定例会・一般質問 ◆◆

(令和4年6月21日)

### ◆高血圧予防の取り組み「ナトカリチャレンジ」の導入を提案しました！

**Q:** 現在、日本人の3人に1人が高血圧患者であると推定されており、そのうち、治療中かつ適正にコントロールされているのは27%に留まるといわれている。また、国の統計によると宮城県の男性が塩分摂取量を多く摂っており全国第1位。女性は13位。今や、高血圧は現代病である。新たな取り組みとして、東北大学が研究した「ナトカリチャレンジ」を特定健診に導入し大きな成果があった登米市を参考に、特定健診や保健指導に導入、モデル的に尿ナトカリ比測定の実施を産官学民の連携で検討していただきたい。



**A:** 登米市でモデル事業として特定健診時に実施されている「尿ナトカリ比測定」は高血圧予防に一定の効果が期待できる取り組みである。しかしながら、特定健診の大部分を個別医療機関で実施している本市での導入に向けては、測定機材の確保や関係機関等との調整等の面で課題があるものと考えている。まずは、こうした成果なども参考にしながら、本市でも一部のエリアでモデル的に「尿ナトカリ比測定」を実施することも含めて多角的な視点で高血圧予防の取り組みを推進してまいりたい。

\* ナトカリチャレンジとは：塩分と野菜摂取のバランスを示す指標(尿ナトカリ比)の測定を特定健診に導入し、その数値を見える化することで市民の意識を変え、高血圧予防に繋げる取り組み。

こちらから  
第2回定例会の動画が  
ご覧になれます



### ◆特定外来生物「オオキンケイギク」の市民等への周知啓発の強化と道路等における駆除対策

\* オオキンケイギクとは：北米原産で5月～7月にかけて咲く黄色い花。明治中期、鑑賞用として日本に持ち込まれ道路路面や公園等の緑化に利用されていたが、繁殖力が強く、他の植物の生態系に異常をきたすということで、2006年に特定外来生物に指定。栽培や運搬、販売等が禁止されている。

#### 「オオキンケイギク」の情報が拡充！

ホームページの更新、チラシが作成され区役所・市民センターに設置されています。

### ◆その他の主な質問項目

◎帯状疱疹を予防できるワクチン接種費用の助成を求めました(公明党仙台市議団の代表質疑(6月15日)より)



# ◆都市整備建設委員会◆

(令和4年4月21日・5月20日・6月22日・7月21日)

## ◆主な質問項目

- ◎宅地耐震化推進事業の取組について
- ◎勾当台公園再整備基本構想(案)について
  - ・管理しやすい再生木材の活用ベンチ、環境の観点から給水スポットの設置、公園の歴史やマップを記載した多言語の案内板設置
- ◎令和3年度ブロック塀等実態調査の結果について
  - ・ブロック塀等除却工事補助金交付事業の対象に公園を追加
- ◎第40回全国都市緑化仙台フェア実施計画(最終案)について(令和5年4月26日～6月18日開催)
  - ・環境整備としてバリアフリーに配慮した会場づくり、トイレ設置、連携会場の野草園入口の洋式トイレ化と改善
  - ・仙台駅からメイン会場(青葉山公園等)までのスムーズなアクセスとして地下鉄の増便、分かりやすい案内サイン、一歩る仙台の活用、東部エリア会場(震災遺構荒浜小学校等5か所)の周遊バスの活用
  - ・飲食提供はキッチンカー等、地元事業者優先の選定、秋保・作並温泉との連携
- ◎マンション管理適正化推進計画(中間案)について
  - ・「杜の都防災力向上マンション認定制度」のさらなる推進



## 皆さまの声をカタチにしました!



■おおとや公園付近の芦口小学校通学路にフェンスの設置

■坪沼字北ノ上付近の農道法面修繕



■八木山南4丁目緑地公園  
付近の腐食した街灯の修繕



■秋保町馬場の<sup>かじかだき</sup>鱒滝橋付近の急カーブ  
に線型誘導標示板の設置



■御堂平地域のラウンド交差点の安全対策  
としてポストコーン4基設置

■宮城大学前付近の人来田小学校通学路  
の安全対策として、ドット線の路面標示  
(2020年)とカラー塗装を追加



**プレスト・アウェアネス  
「乳房も意識する生活習慣」**

乳がんの早期発見・早期診断・早期治療につながる女性にとって、とても重要な生活習慣である「プレスト・アウェアネス」がホームページに掲載

1 癌化に気が付いたら、すぐ医師に相談する  
乳がんの早期発見・早期診断・早期治療につながる女性にとって、とても重要な生活習慣である「プレスト・アウェアネス」がホームページに掲載

2 40歳に達したら、必ず1回乳がん検診を受ける  
乳がん検診(マンモグラフィ)は、乳がんによる死亡を予防する上で最も有効な手段です。定期的に乳がん検診を受けましょう。検診結果は必ず医師と相談しましょう。

乳がん検診(超音波検査)について  
超音波検査は乳がんの早期発見・早期診断・早期治療につながる女性にとって、とても重要な生活習慣である「プレスト・アウェアネス」がホームページに掲載

3 乳房の癌化に気を付ける  
乳がんの早期発見・早期診断・早期治療につながる女性にとって、とても重要な生活習慣である「プレスト・アウェアネス」がホームページに掲載

4 乳がんの早期発見・早期診断・早期治療につながる女性にとって、とても重要な生活習慣である「プレスト・アウェアネス」がホームページに掲載

■乳がんの早期発見・早期診断・早期治療  
につながる女性にとって、とても重要な  
生活習慣である「プレスト・アウェアネス」  
がホームページに掲載



# 視察・活動



## 新たな学びの場を支援! 富谷市立富谷中学校「西成田教室」を視察。

今年4月、東北初となる国指定の不登校特例校として開設。5月19日に公明党宮城県本部女性議員で訪れ、若生市長はじめ教育長、現場の先生方の熱き思い、地域の温かい協力、心一つになっての取り組みを伺いました。開設に至っては、保護者の切実な声を受け止め、議会等で訴えた浅野直子、安住稔幸富谷市議の尽力がありました。



## 「震災の記憶を後世に」緑ヶ丘4丁目公園が完成!

東日本大震災で甚大な宅地被害を受けた緑ヶ丘4丁目地区。一部集団移転となった跡地の利活用について町内会の皆様が中心となって話し合いを重ね完成した。4月23日に開園式が行われました。当日は移転された住民の方々も参加され笑顔の語らいに。ぜひ、お立ち寄りください。



■(株)OSGコーポレーションセミナー  
大阪市水道局の給水スポット「水色スイッチ」の取り組みについて聴講 (4月22日・オンライン)

■3年ぶりに開催された令和4年度新緑祭式典出席 (4月24日・市民広場)

■人生100年時代調査特別委員会  
認定NPO法人あかねグループ視察 (4月25日)  
燕沢地域包括支援センターの意見聴取 (4月28日)

■府中市の先進的な取り組み「道路等包括管理事業」、道路管理センターの会派視察 (5月12日)

■仙台市・川崎町広域行政連絡協議会 令和4年度総会出席 (5月13日・青葉区)

■郡山折立線(鉤取工区)鉤取4丁目交差点の安全対策についての住民説明会参加 (5月22日・6月4日・6月8日)

■新宮沢橋架け替え工事進捗状況の近隣住民説明参加 (5月23日)



■全国ギャンブル依存症家族の会宮城主催の勉強会参加。ギャンブル依存症専門の回復施設、一般社団法人グレイス・ロードの講演 (5月29日・青葉区)

■「ヒアリングフレユサポーター」養成講座、難聴の仕組みやリスクや難聴と認知症の関係性、アプリを使った聴覚機能の簡易チェック等受講 (6月2日・オンライン)



■6月7日に、今年4月、仙台市初の児童センター・老人憩の家との複合施設としてリニューアルオープンした将監市民センターを会派視察。運営委員会の皆様から様々な課題を伺い、6月14日、郡市長及び泉区長に「将監みんなのサロンふれ・ミー」の円滑な運営に対する財政支援等をお願いの要望書を提出しました。

■登米市の尿ナトリウム測定を市民の健康づくりに生かす～野菜摂取と適塩の取組～視察 (6月10日)

■市政施行133周年記念式出席 (7月4日)

■今年4月、山形市にオープンした南部児童遊戯施設「シェルターインクルーシブプレイスコパル」視察。障がいの有無や性別の違いなどに関わらず、子どもたちがインクルーシブ(分け隔てなく)に遊べる空間として整備されたもの (7月12日)

車いすのまま利用できるブランコ



■「(仮称)仙台市太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の促進に関する条例案」政策検討会議の調査として有識者(神戸市・一般社団法人太陽光発電協会・宮城県)の聴講 (7月13日・14日・22日オンライン含む)

■札幌市の「事故対策事業」の取り組み、札幌市民交流プラザ、きゃんぱす平岸保育園、恵庭市で開催されている第39回全国緑化フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」の会派視察 (7月15日～16日)



■7月19日、市民団体「放課後ケアネットワーク仙台」は教育長、健康福祉局長へコロナ禍における特別支援学校・学級の対応の要望書を提出しました。公明党仙台市議団が同席しました。